

科 目	保 健	学年・類型	1 年・普通科・国際文理科・商業科	単位数	1
教 科 書		現代高等保健体育 改訂版（大修館書店）			
副 教 材 等		現代高等保健体育ノート 改訂版（大修館書店）			
学 習 目 標	1 個人及び社会生活における心身の健康や安全に関心をもち、自ら健康で安全な生活を実践できるような意欲を育む。 2 健康・安全の意義を理解するとともに、現代社会と健康について課題解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付ける。 3 心身の健康や安全に関する課題解決を目指し、適切な意志決定を行い、選択すべき行動を適切に判断できる力を身に付ける。				
学 習 心 得	保健の授業では、健康に対する基本的な考え方や知識をもとに、実生活の中で課題を解決したり、健康的な生活を実践したりできるようにすることを目指します。自分や家族、友達など身近な人々の生活と結び付けながら、学習を進めていきましょう。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	オリエンテーション 【安全な社会生活】 1 健康の考え方と成り立ち 2 私たちの健康のすがた 3 生活習慣病の予防と回復 4 がんの原因と予防 5 がんの治療と回復 6 応急手当の意義とその基本 7 日常的な応急手当 8 心肺蘇生法 9 心肺蘇生法実習	・保健の授業目標や学習の仕方を学ぶ。 ・現在の我が国の健康水準について、過去との比較などを通して説明できるようになる。 ・客観的な数値にはあらわれにくい健康の側面について説明できるようになる。 ・生活習慣病とは何か、また、その予防方法について説明できるようになる。 ・がんの種類、原因、予防について説明できるようになる。 ・がんの治療法、緩和、検診について説明できるようになる。 ・日常的な応急手当と心肺蘇生法について説明、実践できるようになる。			
二 学 期	【現代社会と健康】 1 喫煙と健康 2 飲酒と健康 3 薬物乱用と健康 4 運動と健康 5 食事と健康 6 休養・睡眠と健康 7 現代の感染症 8 感染症の予防 9 性感染症・エイズとその予防 10 事故の現状と発生要因 11 安全な社会の形成 12 交通における安全	・喫煙の害、対策について説明できるようになる。 ・飲酒の害、対策について説明できるようになる。 ・薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について説明できるようになる。 ・健康と運動・食事との関係及び適切な休養、健康によい睡眠のとり方について説明できるようになる。 ・感染症問題の予防のために個人と社会がすべきことについて考えられるようになる。 ・エイズや性感染症の予防のために個人と社会がすべきことについて考えられるようになる。 ・社会の中で発生する事故の実態と被害状況、発生要因について説明できるようになる。 ・交通事故が引き起こされる要因、自己の責任と補償、交通事故を防ぐために必要な個人及び社会の取り組み等について説明できるようになる。			
三 学 期	【現代社会と健康】 1 結婚生活と健康 2 働くことと健康 3 ごみ処理と上下水道の整備 4 食品の安全性 5 食品衛生にかかわる活動 6 医薬品の制度とその活用 7 保健サービスとその活用 8 医療サービスとその活用	・心身の発達と結婚生活の関係について説明できるようになる。 ・働くことの意義と健康とのかかわりについて説明できるようになる。 ・ごみ処理の現状やその課題について説明できるようになる。 ・食品の安全性に関する今日的課題や個人の役割について説明できるようになる。 ・医薬品の正しい使用法について説明できるようになる。 ・保健行政の役割について例をあげて説明できるようになる。 ・様々な医療機関の役割について説明できるようになる。			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	・ 定期考査 ・ ワークシート ・ 観察
思考・判断・表現	健康についての個人や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考・判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	・ 定期考査 ・ ルーブリック ・ ワークシート ・ 観察
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。	・ 定期考査 ・ ルーブリック ・ 観察